

1. まぼろしの国を求めて

歴史に詳しくない日本人でも卑弥呼
という名前を知らない日本人はいないだ
ろう。卑弥呼とは3世紀の日本列島にあ
った邪馬台国という国の女王で、中国
の文献「魏志倭人伝」に登場する人物
である。「魏志倭人伝」には、
「邪馬台国はもともと男性の王が治めて
いたが、戦争が頻繁に起こったので、
卑弥呼を女王としたところ、戦争がなくなり国が治まった。卑弥呼は
鬼道を使って、30もの国々を治めていた」と記録されている。鬼道
に関しては、色々な意見があるが、一般的には卑弥呼は巫女でシャーマニズム的な呪術を使った占いなどをしていたのではないかと考
えられている。卑弥呼は建物の奥に閉じこもったきりで外に出ることはなく、弟だけが身の回りの世話をし、他の人の前にはほとんど
姿を見せなかったと言われている。卑弥呼が治めた邪馬台国までの
道のりは「魏志倭人伝」に書かれているが、その解釈*を巡っては



意見^{いけん}が分^わかれ、現^{げんざい}在^{ざい}でも邪^や馬^{また}台^{たい}国^{こく}の場^ば所^{しょ}は確^{かく}定^{てい}されておらず、古^こ代^{だい}史^し
の中^{なか}の最^{さい}大^{だい}の謎^{なぞ}と呼^よばれている。

この邪^や馬^{また}台^{たい}国^{こく}の謎^{なぞ}に取^とりつ^{じんぶつ}か^なれた人^{ひと}物^{ぶつ}はた^なくさ^なんい^なる^なが、そ^なの中^{なか}の
一^{ひとり}人^{ひと}に宮^{みや}崎^{さき}康^{こう}平^{へい}とい^{ひと}う人^{ひと}がい^みる^や。宮^{みや}崎^{さき}はは^てじ^てめ^て鉄^{てつ}道^{どう}会^{かい}社^{しゃ}に勤^{つと}めていた
が、過^か労^{ろう}のた^りめ^りに両^{りょう}目^めを失^{しつ}明^{めい}してしま^{しつめい}う^{けい}。失^{しつめい}明^{めい}を契^{けい}機^きにし^てて鉄^{てつ}道^{どう}会^{かい}社^{しゃ}
を退^{たい}職^{しよく}した宮^{みや}崎^{さき}は、興^き味^みを持^もっていた邪^や馬^{また}台^{たい}国^{こく}の研^{けん}究^{きゅう}に情^{じょう}熱^{ねつ}をか
けるよ^やうに^{また}なる^{こく}。邪^や馬^{また}台^{たい}国^{こく}の場^ば所^{しょ}を特^{とく}定^{てい}するた^みめ^やに、宮^{みや}崎^{さき}は妻^{つま}と一^{いっ}緒^{しょ}
に白^{しろ}い杖^{つえ}にす^じが^{ぶん}り^{あし}な^ぎが^しら^わな^{じん}が^{んでん}ら、自^か分^{みち}の足^{あし}で「魏^ぎ志^し倭^わ人^{じん}伝^{でん}」に書^かか^れた道^{みち}の
り^{ある}を歩^{ある}いてま^くぼ^ろし^{くに}の国^{くに}を^{さが}探^{もと}し^も求^{もと}めた^め。そ^ちの調^{ちやう}査^さ記^き録^{ろく}と結^け果^{っか}を^まとめ^め
たもの^なを「ま^やぼ^ろし^{こく}の邪^や馬^{また}台^{たい}国^{こく}」とし^して出^{しゅ}版^{つばん}する^と、こ^がれ^くま^くで学^{がく}者^{しゃ}
し^きか興^き味^みを持^もたな^やかつ^{また}た邪^や馬^{また}台^{たい}国^{こく}論^{ろん}争^{そう}が一^い般^{ぱん}の^{ひと}人^{ひと}に^まで広^{ひろ}がり、
古^こ代^{だい}史^しブ^おー^いム^いが起^おこ^いった^いと言^いわ^いれ^いてい^いる^い。

宮^{みや}崎^{さき}は自^じ身^{しん}が^お行^おった調^{ちやう}査^さの結^け果^{っか}、邪^や馬^{また}台^{たい}国^{こく}は九^{きゅう}州^{しゅう}にあ^{かん}つ^{かん}たと考^{かん}
え^えるよ^ように^なつ^なつた^なが、未^{いま}だ邪^や馬^{また}台^{たい}国^{こく}の場^ば所^{しょ}は特^{とく}定^{てい}されておらず、
邪^や馬^{また}台^{たい}国^{こく}論^{ろん}争^{そう}が^つづ^つづ^つい^つてい^つる^つ。分^わか^しら^しない^しこ^しを^し知^しり^した^しい^しと^し思^{おも}う^{おも}人^{にん}間^{げん}の
好^{こう}奇^き心^{しん}が^かぎ^かり^か、ま^くぼ^ろし^{くに}の国^{くに}邪^や馬^{また}台^{たい}国^{こく}はこ^われ^わか^わら^わも私^わた^わし^わた^わち^わの^ここ^ころ^ろ
と^とり^とこ^こに^つづ^つづ^つける^つの^のだ^だら^らう^う。

単語リスト：

邪馬台国（やまたいこく）Vương quốc Yamatai
卑弥呼（ひみこ）Nữ hoàng Himiko cai trị Vương quốc Yamatai
鬼道（きどう）Con đường ma quỷ
頻繁（ひんばん）Thường xuyên diễn ra, tập nập
記録（きろく）Được ghi nhận, kỷ lục
シャーマニズム Shaman giáo
解釈（かいしゃく）Giải thích, diễn dịch
古代史（こだいし）Lịch sử cổ đại

宮崎康平（みやざきこうへい）Tác giả, nhà nghiên cứu lịch sử cổ đại (1917-1980)
失明（しつめい）Sự mất thị lực, bị mù
鉄道会社（てつどうかいしゃ）Công ty đường sắt
契機（けいき）Thời cơ, cơ hội
退職した（たいしょくした）Nghỉ việc
出版する（しゅっぱんする）Xuất bản
論争（ろんそう）Cuộc tranh luận, bàn cãi
好奇心（こうきしん）Ham hiểu biết, tìm tòi học hỏi